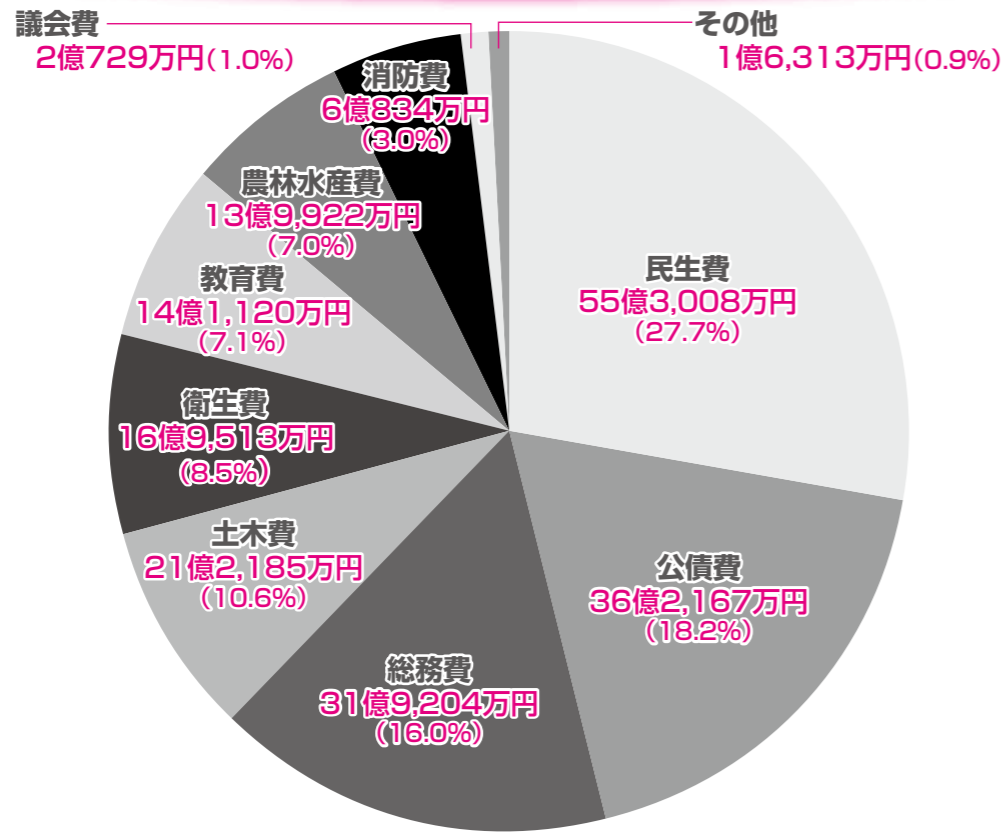


一般会計 歳出 199億5,000万円



平成27年度 予算

平成27年度の一般会計予算は、199億5,000万円（対前年度比7,000万円の減）、11の特別会計は、合計117億7,768万円（対前年度比9,791万円の増）となります。

平成27年度当初予算のポイント

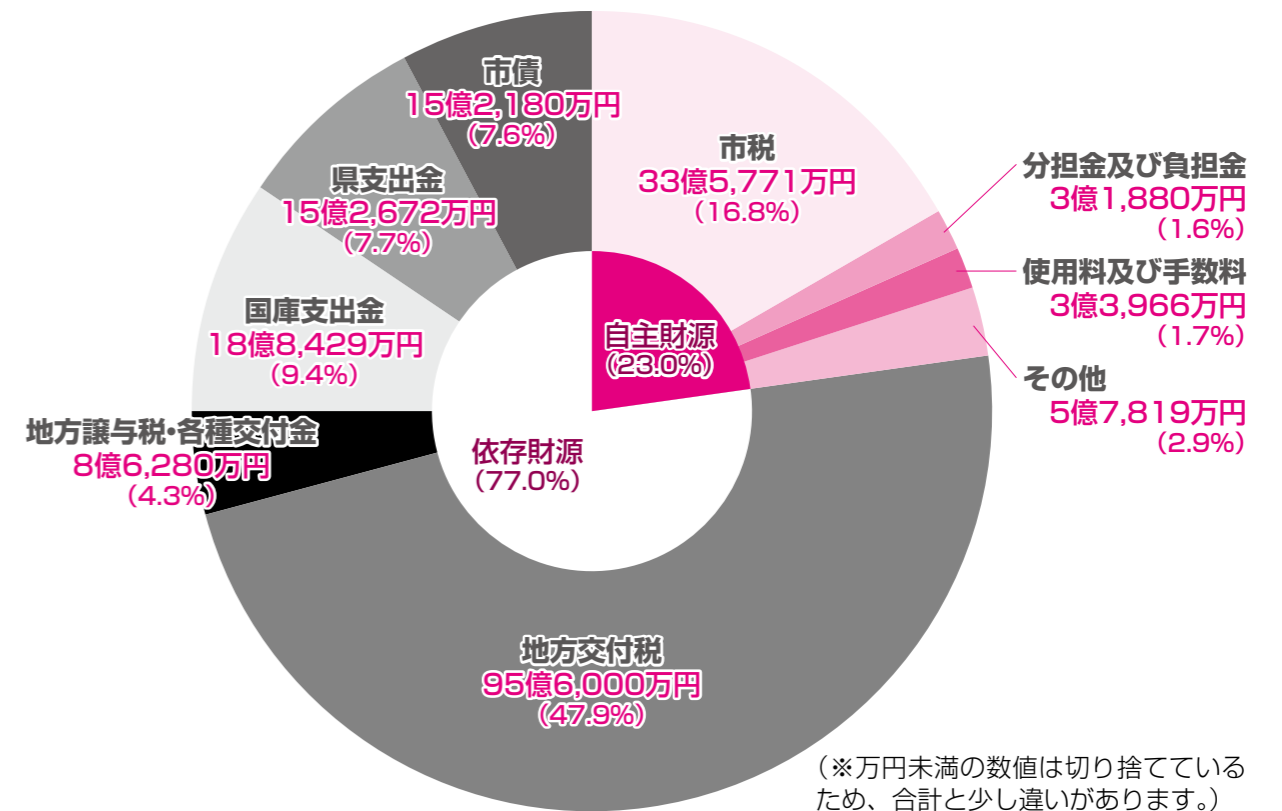
- 平成27年度は、「第2次安芸高田市総合計画」の初年度
- ・「人がつながる田園都市 安芸高田」をスローガン
- ・10年先の目標人口を設定
- ↓ Uターン、Iターン、Jターンを増やす
- ↓ 「住みたいまち」としての魅力を磨く
- 平成27年度は、「地方創生」の取組の初年度
- ・平成27年度中に、「まち・ひと・しごと創生総合戦略」を策定
- ↓ これまでの施策を結び付け、「安芸高田」オリジナルの「地方創生」の形を創る

会計別予算

会計名	予算額
一般会計	199億5,000万円
特別会計（合計）	117億7,768万円
国民健康保険特別会計	43億3,054万円
後期高齢者医療特別会計	4億4,257万円
介護保険特別会計	44億5,807万円
介護サービス特別会計	212万円
公共下水道事業特別会計	2億5,871万円
特定環境保全公共下水道事業特別会計	4億3,800万円
農業集落排水事業特別会計	4億1,933万円
浄化槽整備事業特別会計	3億4,983万円
コミュニティプラザ整備事業特別会計	1,084万円
簡易水道事業特別会計	10億5,247万円
飲料水供給事業特別会計	1,520万円
合計	317億2,768万円

●企業会計	
水道事業会計	4億8,667万円

一般会計 歳入 199億5,000万円



（※万円未満の数値は切り捨てているため、合計と少し違いがあります。）

用語解説

〔歳入〕

- **自主財源**
市税、分担金及び負担金、使用料及び手数料など、自主的に収入する財源。
- **依存財源**
地方交付税、市債、国庫支出金、県支出金、地方譲与税など、自主財源以外の財源。
- **市税**
市民税、固定資産税、軽自動車税、たばこ税など市が課税徴収する税金。
- **分担金及び負担金**
保育料や特定の事業に対する収入。
- **使用料及び手数料**
市が管理している施設を利用する際の料金や、市が行うサービスを利用した際の料金など。
- **地方交付税**
全国のどのまちでも一定の行政サービスを行えるように市町村間の財政力の差をなくすために国から交付されるお金。所得税、消費税、法人税、消費税、たばこ税の5税が原資。
- **地方消費税交付金**
消費税の一部が県と市町村に交付される。交付額は、人口と従業者数を基準に配分。
- **国庫支出金**
市が行なう仕事に対して必要性に応じて国から支給されるお金。
- **県支出金**
市が行なう仕事に対して必要性に応じて県から支給されるお金。
- **市債**
公共施設などを整備するために必要なお金を国などから調達する借入金。

〔歳出〕

- **民生費**
社会福祉、身体障害者、高齢者、児童福祉など福祉の全般的な経費。
- **公債費**
市が借りたお金（借金）の返済経費。
- **総務費**
企画、財政、電算処理、税の賦課、戸籍、選挙など一般的な行政事務の経費。
- **土木費**
道路や河川、公営住宅の建設、整備、維持のための経費。
- **衛生費**
保健事業、環境に関する経費。
- **教育費**
幼稚園、小中学校など教育に係る経費と生涯学習や公民館、運動公園、資料館などの経費。
- **農林水産業費**
農業、林業、水産業の振興のための経費。
- **消防費**
消防や火災予防に関する経費。
- **議会費**
議会の活動に必要な経費。